

序

高炉スラグは銑鉄を製造する際、同時に副生される産業副産物である。この高炉スラグは、資源の有効利用や環境問題などから、二酸化炭素の排出量の削減および天然資源の温存など、環境負荷の低減が期待できる材料であるといえる。そのためグリーン購入法の特定調達品目にも推奨されており、今後さらに利用される材料であるといえる。

しかし、高炉スラグを使用したコンクリートの特性および適切な使用方法などについては、発注者、設計者および施工者が十分に理解されているとはいえないのが現状である。

本書は、高炉セメント、高炉スラグ微粉末および高炉スラグ骨材などスラグの利用を推進する観点から、コンクリート用材料としての高炉スラグおよび高炉スラグを用いたコンクリートの設計・施工上の留意点などを正しく理解してもらうため、簡潔にとりまとめたものである。

従って、公共工事の発注者(官公庁など)、設計者(建設コンサルタント・建築士) および施工者(建設会社・技術者) などの方々に、本書を通じて高炉スラグの知識を少しでもご理解いただき、お役に立てば筆者らの幸いとするところである。

なお、本書は、足利工業大学名誉教授 故 依田彰彦先生を中心として、日頃から筆者らと高炉スラグの利用およびコンクリートの技術向上のため、いろいろと議論していたものであり、一昨年突然に他界された依田先生のご遺志を引き継ぎ、本書を執筆したものである。心から依田先生のご冥福をお祈りする次第である。

2011年1月

筆 者